

きんもくせい

令和4年10月13日発行
静岡県養護教諭研究会
代表 鈴木 理香
(焼津市立焼津南小学校)

「あの時の養護教諭のように」



静岡県養護教諭研究会 副会長 中島 由紀江

県外への行動規制が緩和された頃、私は高校時代の養護教諭の元を訪ねました。不思議なものでアラフィフの私も、恩師に会った瞬間、高校生になってしまいました。

高校生の私は、障がいをもつ姉の将来・自分の進路に思い悩んでいましたが、親にも友人にも相談せずにいました。しかし、ひよんなことから養護教諭に、そんな悩みを話すことができました。先生は、親身になって話を聞き、寄り添い、励まし、私が養護教諭になることを応援してくれました。また、当時は小さなお子さんがいたのに、私を自宅に招いたり、食事に連れて行ってくれたり、大学受験のための航空チケットを一緒に取りに行ってくれたりもしました。今、思い返しても、あんな行動力のある人は他にいないと、胸が熱くなります。

(果たして私は、生徒のために行動的になれているだろうか？生徒が心身ともに健康な生活を送っていくことができるようになるために、私にできることは何だろう。また、当時の私のように、密かに思い悩んでいる生徒に、私は気付いているだろうか。)

私は生徒に、積極的に声を掛けるよう努めています。何気ない一言から分かった家庭状況、何気ない一言から分かった友人関係、何気ない一言から分かった苦しみ…。吐露してくれたことに感謝し、その後、解決のために寄り添います。そう、あの時の養護教諭のように。マニュアルはありませんが、試行錯誤しながら「やってみる」のです。今期の研究会テーマは「子供たちの幸せのために、学び続ける養護教諭」、キーワードは「やってみよう」です。

地区紹介① 湖西地区



湖西地区は、小学校6校(複数配置1校)、中学校5校からなり、会員数12名で組織されています。1つの小学校が、そのまま1つの中学校に進学する地区が4地区あり、小中の連携や地域とのつながりが強い地区です。

「これからの学校保健の在り方」を研修テーマとし、地区全体で研修を進めています。健康診断の進め方や事務処理の方法など、マニュアルを作成し、効率的に執務が行えるようにしています。また、学校保健委員会を小中合同で開催し、校区全体で健康課題解決に取り組んでいます。

市の研修会だけでなく同好会(自主研修)を年間4~5回開催し、保健教育の情報交換をしたり、教材や掲示物を作成したりしています。ベテランも若手もお互いに日々の悩みや相談を気軽にできる有意義な会になっています。

今後も仲間とのつながりを大切に、さらに充実した研修を深めていきたいと思っています。



地区紹介② 三島地区



み…水の都。富士山の湧水・源兵衛川が街中をせせらぎ、子供たちは水遊びや蛍を観賞できます。

し…小学校 14 校・中学校 7 校、養護教諭 21 人。月 1 回程度、タブレット持参で研修会。

ま…学び続ける研修テーマ「ICT を活用した保健教育と執務の効率化」(2 年目)。

昨年度は、MetaMoji Classroom・iMovie・PowerPoint で「健康診断・けが防止・生活習慣・心」動画等指導資料の作成、Forms で熱中症予防や生活習慣のチェック、Teams を活用して行う委員会活動等を研修しました。



今年度は、保健の授業でデジタル教科書等の活用や個別指導でタブレット等の活用、また Excel 等を活用した事務処理の効率化にも取り組み中です。

三島の魅力は、“21 校同じことができる！”。日々の執務も、共通の「健康診断マニュアルファイル」「欠席調べ(曜日自動計算)」「啓発紙“生きる”(お便り・掲示)」「ファイリング(文書管理)」を毎年更新しながら盤石にしています。チーム三島は、子供と私たちの笑顔のために前進中です！

養護教諭夏季研修会（養護教諭制度 80 周年記念） 8 月 19 日（金）

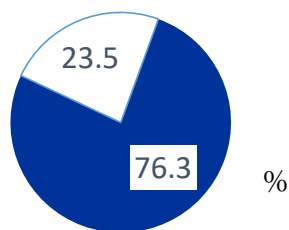
養護教諭制度 80 周年を記念した夏季研修会を静岡県高等学校養護教育研究会と合同で開催をしました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、参加方法を会場とオンラインの選択制にしたハイブリッド形式となりましたが、静岡県下の小・中学校、高等学校、特別支援学校の養護教諭が一堂に会する研修会を行うことができました。休憩時には静岡県立科学技術高等学校吹奏楽部の演奏に合わせた紙切り作家水口ちはるさんの心温まるアトラクションが行われ、記念式典では多くの方からご祝辞を頂きました。林典子先生の基調講演「我道長悠悠」では、養護教諭の歴史をふり返り、未来へ繋げていくために私たちが日々どのように職務と向きあっていくのか改めて考えることができました。また、シンポジウム「これからの



養護教諭に求められる力」では、静岡大学教育学部鎌塚優子教授をコーディネーターに、袋井市教育委員会鈴木一吉教育長、浜松市立豊西小学校田中公子校長、日本レジリエンスエデュケーション協会山本千香子代表理事をシンポジストにお迎えし、多方面から養護教諭に期待する思いをお話いただいた後、チャットを通しての質問にもお答え頂くなどオンラインも活用した研修会となりました。多くの方からのエールを頂き、明日からも頑張ろうという気持ちになれたのではないのでしょうか。当日の様子は、「ホームページ」や「会誌たちばな」にも掲載されますので、ぜひご覧ください。

アンケート結果より

記念式典はいかがでしたか



■ とてもよかった □ よかった



冬季研修会のお知らせ

講師：静岡大学教育学部 小林朋子 教授

演題：『予測困難な時代』における子供の心のケア（仮）

年度当初は集合型の研修を計画していましたが、学びを深めたい方が安心して学べるように、オンデマンドによる研修会に、開催方法を変更して計画しています。

